

白鳥誠 市政レポート Vol.90

発行：千葉市議会議員 白鳥誠事務所

〒266-0033 千葉市緑区おゆみ野南2-97-9 TEL.043-293-7130 FAX.043-307-4882
E-mail : info@m-shiratori.jp URL : www.m-shiratori.jp



令和5年 第1回定例会議会報告 (2月16日～3月8日)

令和5年第1回定例会が2月16日から行われ、令和5年度の当初予算が審議され、賛成多数で可決しました。昨年度、長期化する新型コロナウイルス感染症や物価高騰への対応を当初予算や、補正予算でも対応してきましたが、市民生活や経済活動への影響は長期化しており、今後も対策が求められています。また、少子・超高齢化や人口減少社会など従来からの対応のほか、脱炭素など新たな課題(2050年カーボンニュートラル・脱炭素社会の実現)や私たち市民が将来にわたって住み続けたいと思える街となるよう都市の活力を維持するための対策が求められます。

今号では、今定例会で審議されたR5年度当初予算や私の会派の代表質問の内容等について、報告します。

令和5年度当初予算規模(一般会計) 4,830億円
(対前年度比 54億円減1.1%減)

令和5年度の主な事業、新規・拡充事業(一部) ()内:予算額

環境・自然

地球温暖化対策の推進

【新規】脱炭素先行地域に基づく取組(5.8億円)
公共施設へ太陽光発電を導入、清掃工場の余剰電力を市有施設で活用するためのシステムを構築

【拡充】住宅用再エネ・省エネ設備等設置費助成(0.8億円)

子ども・教育

【拡充】子ども医療費助成(26億円)
保険調剤負担の廃止、多子世帯の負担軽減、月額上限の創設

【拡充】出産育児一時金(2.1億円)R5:50万円/児前年+8万円

【拡充】民間保育園等整備(4.3億円)
整備箇所：15か所 前年+451人

【拡充】生活保護世帯等に対する学習・生活支援(0.8億円)

家庭訪問、個別相談会等

【拡充】小学校における専科指導のための講師の配置(3.1億円)

【拡充】スクールカウンセラー活用(2億円)

【拡充】アフタースクール運営(10.4億円)
児童の放課後における安全・安心な居場所と多様な体験・活動の機会提供のため、導入校を拡充(大木戸小学校等10校増)

健康・福祉

- 特別養護老人ホーム整備費助成(10.5億円)
特別養護老人ホーム：180床
併設ショートステイ：40床
- 重度障害者グループホーム等の整備(1.7億円)



安全・安心

- 新庁舎整備関係経費(19.1億円)
危機管理センターなどの総合防災拠点機能を備える新庁舎について、本年6月の全面開庁に向けて本庁機能を移転



新庁舎

- 【新規】**蓄電池の整備(予算額 0.9億円)
避難所における停電時の電力を確保するため、避難所運営に十分な電源設備を備えていない市立学校及び公民館に可搬型蓄電池を整備(有吉中学校等51か所)

【拡充】防災備蓄倉庫の整備(0.2億円)

- 航空消防防災体制の充実(0.3億円)

【拡充】防犯カメラ設置費助成(0.2億円)
町内自治会等に対する設置費助成について、補助台数を拡充[R5:50台(+10台)]

都市・交通

- 千葉駅東口西銀座B地区優良建築物等整備(3.2億円)
新たな賑わいを創出するため、優良建築物を整備する事業者に対し助成
- 緑区高津戸町において、地域特性などを考慮した、地域主体によるデマンド型交通の社会実験(0.2億円)



高津戸 デマンドタクシー

- 道路整備(9.7億円) 東寺山町山王町線(長沼・六方地区工業地域)ほか
- 街路整備【一部2月補正対応】(45.8億円)
塩田町誉田町線、磯辺茂呂町線(園生町地区)、村田町線、誉田駅前線、幕張本郷松波線 ほか

地域経済・農業

【新規】訪日外国人旅行者向けプロモーション(0.1億円)

【拡充】大規模イベント開催支援(2億円)
本市のブランディングや認知度向上及び地域経済の活性化を図るため、X Games Chiba 2023 を支援



©Jason Halayko / ESPN Images

【新規】未来の千葉市農業創造(1.1億円)
本市農業の持続性を高めるため、既存の機械・施設の補助制度を整理統合するとともに、新たに新規就農を支援対象に加えた総合的な助成制度を創設

【新規】農業者・食品関連事業者の経営力向上支援(0.1億円)
市内農産物を活用した商品開発、販売力強化への取組みを支援



直売所

新型コロナウイルス感染症対策

- 軽症者等の宿泊療養施設の確保(9億円)
- 軽症者等の自宅療養支援(21億円)
- PCR検査等体制の確保(11億円)
- 介護施設等における感染拡大防止対策支援(0.7億円)



財政健全化の状況

〈基金借入残高の推移〉

H25 312億円→R1 247億円→R2 237億円→R3 197億円→R4 177億円→R5 157億円
過去に収支不足を穴埋めした基金からの借入は、令和4年度に引き続き20億円を返済し、着実に削減されています。

〈財政調整基金の推移〉

*財政調整基金—自治体の積立金、災害など必要やむを得ない理由で財源不足が生じた年度に活用する。
H25 37億円→R1 89億円→R2 128億円→R3 190億円→R4 132億円→R5 72億円
扶助費や光熱費高騰などの財政需要増に対応するため、令和5年度当初予算で60億円の取崩しを行うものの、一定の残高(72億円)を確保する見込み。

〈全会計市債残高の推移〉

R1 9,732億円→R2 9,701億円→R3 9,626億円→R4 9,916億円→R5 9,840億円
令和5年度は建設事業債や臨時財政対策債の発行額が減少することから、残高も減少する見込み。

財政健全化は着実に進められています。私は、今後も財政健全化を進めながらも、長期化する新型コロナウイルス感染症や物価高騰等による厳しい環境に対応するため市民の生活支援・農業者を含む中小企業者支援・地域経済活性化に積極的に取り組むことを求めてまいります。また、予算の執行にあたっては、創意と工夫を凝らし経費の一層の縮減に努めることを求めてまいります。



千葉市食のブランド「千(せん)」第3回認定!

千
sen

千年後の豊かな千葉市を目指す「千葉市食のブランド『千(せん)』」。2023年1月、たくさんの魅力ある商品・サービスの応募の中から、商品・サービスの計9品が、新たに「千(せん)」として認定されました。



たかはしのいも豚餃子



ファームサポート千葉のおおまり

会派の代表質問

(一部、要約)

質問 区役所に求められる役割は何か、また、その役割を果たすため、どのような取組みを行うのか

市長答弁 区役所は地域コミュニティにおける中心として様々な団体や個人をつなぐ「地域ハブ」としての役割を担っていく必要がある。そのため、「地域支援プラットフォーム」の構築に向け、地域に関する様々な情報を市ホームページ上で掲載するなどの「地域の見える化」を行うとともに、市民同士や団体間の連携を強化するための交流会や研修会等を開催する。また、地域担当職員については、地域課題解決に向けたコーディネートを行うことはできていない状況を踏まえ、全ての地区に地域担当職員を配置して地域と顔の見える関係を構築し、地域の実情にあった支援を実施する。このほか、町内自治会の負担軽減を図るとともに、現役世代の参加を促進し、地域活動の持続可能性を高めていくため、町内自治会等の地域活動にデジタル技術を導入し、住民同士や行政・地域間の情報共有を効率化していくなどの取組みを行う。



緑区役所

質問 「千葉県と千葉市の連携推進会議」(県市間連携)での確認事項について(現在、消防ヘリは千葉市が2機所有していますが、千葉市が優先使用しているほか、県及び県内市町村からの要請に基づき災害対応しています。県の費用負担はありません。)

市長答弁 県の費用負担については、県の予算の範囲内で運航にかかる維持管理経費の一部を負担することを確認した。



千葉市消防ヘリコプター「おおとり1号・2号」

質問 子ども医療費助成制度の具体的な改正内容について

市長答弁 中学生までの子どもを養育されているすべての子育て家庭の負担軽減を図るため、保険調剤について保護者負担を廃止し、無料とする。さらに、第3子以降の医療費を無料とする。また、1人の子どもにつき、月ごと、医療機関ごとに、通院は5回まで、入院は10日までの分を保護者負担額の上限とし、それ以降の医療費を無料とする。



白鳥 誠 プロフィール



1958年 (昭和33年1月30日生まれ)
1976年 千葉県立木更津高校卒業
1981年 立教大学を経て、そごう百貨店入社
(1999年まで18年間、有楽町そごう勤務)
2003年 衆議院議員公設秘書
2007年 (4月)千葉市議会議員選挙において緑区より出馬。初当選
現 在 千葉市議会議員(無所属・4期目)

今回取り上げた問題等、市政に関わること何でも結構です。みなさんのご意見をお聞かせください。どうぞよろしく願いいたします。

E-mail : info@m-shiratori.jp Fax : 043-307-4882

市政報告のお知らせ

4月22日(土)

10:30~11:30 (鎌取コミュニティセンター・サークル室)
13:30~14:30 (菅田公民館・工作室)
15:30~16:30 (あすみが丘プラザ・会議室2)